

## 平成32年度の入学者選抜について

本学では、平成32年度に実施する平成33年度入学者選抜を以下のとおり変更することといたしました。

### 1. 入試区分の変更について

#### [入試区分の呼称変更]

入試区分については、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から「一般入試」を「一般選抜」、「推薦入試」を「学校推薦型選抜」、「私費外国人留学生入試」を「私費外国人留学生選抜」、「外国学校出身者入試」を「外国学校出身者選抜」に変更することといたしました。

### 2. 大学入学共通テストについて

#### [大学入学共通テストの利用]

大学入学希望者を対象に、高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的として、従来の「大学入試センター試験」(以下「センター試験」という。)に代わる「大学入学共通テスト」(以下「共通テスト」という。)の成績を利用した入学者選抜を実施することといたしました。

なお、平成32年度共通テストの受験を要する教科・科目等は、平成30年4月時点において、前年度に本学(学部)がセンター試験で指定した教科・科目と同じもの(共通テストにおいては、国語と数学の教科に記述式問題が含まれます。)で、変更の予定はありませんが、今後現在公表されている共通テストの実施概要に変更があった場合は、変更されることもあります。

また、過年度のセンター試験成績を利用しての入学者選抜は行いません。

### 3. 英語の外部資格・検定試験を活用した入学者選抜について

#### [英語の外部検定試験の利用]

高等学校学習指導要領における英語教育の抜本改革を踏まえ、入学者選抜において、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を適切に評価するため、民間事業者が行う資格・検定試験のうち試験内容・実施体制等入学者選抜に活用する上で必要な水準及び要件を満たしていると独立行政法人大学入試センターが認定したもの(以下「認定試験」という。)の試験結果と共通テストの英語試験の双方を利用した入学者選抜を実施することといたしました。

なお、認定試験の入学者選抜における具体的な活用方法については、今後大学入試センターで認定される資格・検定試験の動向や内容を注視しながら、後日公表いたします。